

次世代経営者の異業種共同体

「一括受注ジャパン」の設立

このたび、我々「はちおうじ未来塾」1期生の4名が、基盤技術の異業種共同体「一括受注ジャパン」を発足し、平成20年度「東京都基盤技術産業グループ支援事業」に採択されました。

1. 「一括受注ジャパン」って？

我々「一括受注ジャパン」は、「精密部品加工」「鋳造」「板金」「プリント基板」の異業種4社が連携し、メーカーからの「一括発注」や「ユニット発注」に対応していくために発足した異業種共同体です。

2. どうして設立したの？

設立の背景は2つあります。1つ目は我々の顧客である大手メーカーの発注形態が劇的に変化し、従来のような単なる「部分発注」ではなく「一括発注」「ユニット発注」が増えてきたこと。2つ目は昨年度我々が受講した後継者育成塾「はちおうじ未来塾」にて「父親世代のビジネスモデルではこれからは通用しない」ことの「気付き」を得て、同じ志をもつ塾生同志で「新しいこと」に挑戦をする機運が高まっていたことにあります。



3. どんなメンバーなの？

「一括受注ジャパン」は、下記4社で構成されています。

- ◆(株)桂精密（八王子市元本郷町2丁目4番地21号） 業種：精密部品加工
- ◆(株)栄鋳造所（八王子市下恩方町350番地） 業種：鋳造
- ◆(株)ナカツー（八王子市中野上町2-24-22） 業種：板金
- ◆(株)美山技研（八王子市左入町664-2） 業種：プリント基板



4. どんなところが「強み」なの？

(1) メンバー企業各社が「確かな技術」を備えていること：

当グループのメンバー企業いずれも社歴が長く、品質の厳しい各々の業界において顧客の信頼を勝ち得た「確かな技術」を備えています。



(2) メンバー全員が「次世代」を担う若手であること：

我々メンバーは全員2～3代目の後継者（平均年齢36.3歳）であり、若さゆえの「柔軟性」や「ネットワークの良さ」を備えています。また、我々は「はちおうじ未来塾」をとおして、次世代を担うことの「覚悟」や将来の経営者としての「志」を会得しております。

(3) メンバー間に強固な「信頼関係」があること：

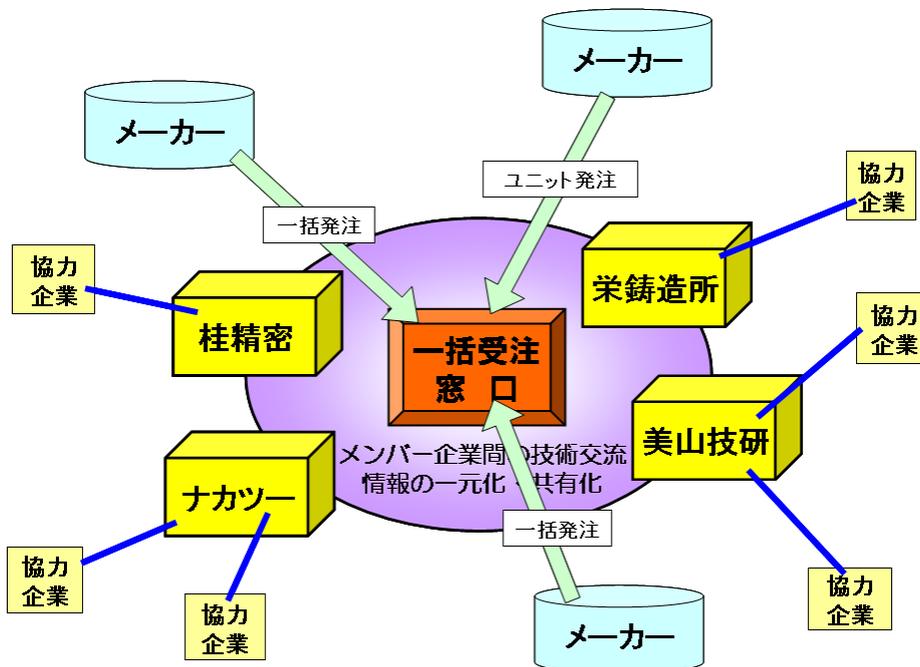
我々は「はちおうじ未来塾」で1年間全人格的な交流を行った結果、強固な「信頼関係」が築かれております。この「信頼関係」は他のグループには絶対に負けない当グループの最大の武器です。



(4) 既にメンバー間で「一括発注」への対応を試行的に取り組んでいること：

我々は日々の顧客との接触から「発注形態の変化」を肌で感じております。そして、それに対応すべく、既にメンバー間で「一括発注」への対応を試行しており、今まで「水位センサー」や「エレクトラム」等の試作にチャレンジしております。

5. どんな仕組みなの？



- ◆「共通の窓口部門」を設置し、メーカーの発注内容や各社情報の「一元化・共有化」を図る。
※将来的には法人化を想定
- ◆従業員レベルでの技術交流を活発化させることでシームレスな製造システムを構築し、「短納期・低コスト・高品質な製造」を実現する。
- ◆上記の仕組みによって自社以外の業種についても営業が可能。新規顧客獲得を目指す。
- ◆メンバーで対応仕切れない部分は各社の協力企業を有効に活用。引き合いには全て対応する覚悟で推進。

6. ターゲットは？

「一括受注ジャパン」は以下をターゲットにしています。

- ◆メンバー各社の既存顧客に対して「新たな付加価値」として提案営業を行う。
- ◆新規顧客として、下記に対して提案営業を行う。
 - ・既に「一括発注」「ユニット発注」が増えている「機械装置メーカー」
 - ・この地域に多い「小規模のファブレスメーカー」
 - ・記念モニュメント等の「1点もの」や個人による「趣味のもの」等の「オーダーメイド」案件



7. 将来像は？

我々は、「はちおうじ未来塾」の修了生を中心に「一括受注ジャパン」への参加企業拡大を図り、「地域性」を強固にすることで地域産業の活性化につなげていきたいと思っております。そして将来的には、金融や行政も仕組の中に巻き込み、日本の受注産業の全く新しい受注形態の確立を目指していきたく思います。